

ご家庭に  
お持ち帰り  
ください

## CONTENTS ●平成31年度 予算のお知らせ

- Health Information
- Kenpo Information

### 第136回組合会の報告

平成31年2月13日(水)午前9時30分から共栄火災本社ビルにおいて第136回組合会が開催されました。今回の組合会では昨年度から導入されたTV会議システムを利用し、札幌、名古屋、大阪、広島福岡の各互選議員は、現地より会議に参加しました。組合会には定数18名のうち17名の議員が出席し、以下の8議案について審議が行われ、いずれも出席議員の全会一致で承認されました。

#### 1. 平成31年度介護保険料率改定の件

平成30年度は3期連続となる保険料率の引き上げにより、介護準備金残高も5年ぶりに増額に転じ、年度末には960万円にまで回復する見込みとなりました。

しかし、平成31年度において現行保険料率(15・4%)を維持した場合は、介護保険料収入(1億9642万円)では介護納付金(1億9514万円)等を賄いきれないため、介護準備金を再び取り崩し、介護納付金の支払いに充てる必要が生じることとなります。

したがって、健保組合としては昨年度に引き続きの料率改定とはなりません。準備金保有額の増加に向けて、保険料率を15・4%から16・0%に引き上げることといたしました。

その結果、介護保険料は2億220万円となり、介護納付金1億9514万円との差額706万円が年度末に介護準備金に繰り入れられるため、準備金保有率も平成25年度以降5年ぶりに100%に達する見込みです。

#### 2. 平成31年度収入支出予算(案) 審議の件

平成31年度の一般勘定(健康保険)の予算は、保険給付費で8億5345万円と前年度予算と比較して1165万円の減額を見込みました。これは昨年度の保険給付費が予算に対し4900万円ほど減少したことが要因として挙げられます。

一方、毎年健保財政を圧迫する要因となる納付・支援金については、前期高齢者納付金が前年度より大幅に減少したことにより、全体では4億9656万円と平成30年度予算を1億6735万円下回り、これにより支出総計でも前年度より1億7460万円マイナスの15億2324万円の支出予算を編成しました。

経常収入は13億8965万円、経常支出は14億3685万円となり、

経常収支は4720万円の3期連続赤字を見込んだ予算となっております。その穴埋めとして別途積立金から1億円を取り崩す予定です。

#### 3. 健康保険組合規約改定の件

介護保険料率を16・0%に改定することから、組合規約に定める料率および事業主・被保険者の負担料率について改定を行います。

#### 4. 平成31年度満期到来財産の運用方針(案) 審議の件

準備金等の財産については、引き続き超低金利の影響で、利回りを重視した運用は期待できないため、従来からの運用方針を踏襲し、「安全かつ確実性」に配慮した運用を行います。

#### 5. 理事長専決事項報告の件

平成30年7月以降に理事長専決処分を行った1事案(高額療養費支給手続規定の改定)について、組合会に報告しました。

#### 6. あはき療養費支払方法変更の件

はり師、きゅう師、およびあんま・マッサージ・指圧師の施術に係る療養費の支払い方法が、平成31年4月施術分から、これまでの「代理受領払い」による支払いから「償還払い」による支払いに変更となることが承認されました。

#### 7. 一般保険料率・調整保険料率変更の件

健康保険の保険料率は、自らの健保組合の事業運営と高齢者医療のための各種拠出金の財源に充てる「一般保険料率」と、高額医療費の共同負担事業や財政逼迫組合への助成事業財源に充てる「調整保険料率」で構成されています。

このうち「調整保険料率」について、当健保組合は平成31年度の料率が1・30%から1・26%に引き下がるのに伴い、「一般保険料率」が83・70%から83・74%に引き上がります。

#### 8. 平成30年度介護認定予算変更の件

当初予定していた介護納付金(予算)より、実際の納付金額が上回る事が明らかとなったため、介護納付金予算の増額と、積立金繰入予算の減額変更を行いました。



# 平成31年度 予算のお知らせ

## ◆一般勘定（健康保険）

### ◇収入

(千円・%)

科目	予算額	割合	対前年
健康保険収入	1,386,807	91.0%	-40,131
┌ 保険料	1,386,355	91.0%	-40,122
└ 国庫負担金収入	451	0.0%	-9
└ その他	1	0.0%	0
特定健康診査保健指導補助金	820	0.1%	100
雑収入	2,023	0.1%	90
<b>経常収入</b>	<b>1,389,650</b>	<b>91.2%</b>	<b>-39,941</b>
調整保険料収入	20,959	1.4%	-1,296
別途積立金繰入	100,000	6.6%	-140,000
国庫負担金	3	0.0%	0
財政調整事業交付金	10,000	0.7%	4,000
補助金等追加収入	2,632	0.1%	2,631
<b>合 計</b>	<b>1,523,244</b>	<b>100%</b>	<b>-174,606</b>

### ◇予算編成の基礎数値（一般勘定）

平均標準報酬月額 (年間平均)	被保険者数	保険料率 (調整保険料を含む)
男性：508,182円 女性：260,245円 平均：383,044円	男性：1,575人 女性：1,605人 合計：3,180人	事業主：52.67/1000 被保険者：32.33/1000 合計：85.00/1000

## ◆介護勘定（介護保険）

### ◇収入

(千円・%)

科目	予算額	割合	対前年
介護保険収入	202,202	100.0%	1,919
繰入金	0	0.0%	0
国庫補助金受入	1	0.0%	0
雑収入	2	0.0%	0
<b>合 計</b>	<b>202,205</b>	<b>100%</b>	<b>1,919</b>

### ◇支出

(千円・%)

科目	予算額	割合	対前年
事務費	36,144	2.4%	-4,036
保険給付費	853,450	56.0%	-11,650
┌ 法定給付費	839,600	55.1%	-9,900
└ 付加給付費	13,850	0.9%	-1,750
納付金	496,560	32.6%	-167,350
┌ 前期高齢者納付金	135,500	8.9%	-162,000
└ 後期高齢者支援金	361,000	23.7%	2,500
└ 病床転換支援金	10	0.0%	0
└ 退職者給付拠出金	50	0.0%	-7,850
保健事業費	48,100	3.2%	1,570
還付金	300	0.0%	0
連合会費	1,100	0.1%	-50
積立金	1,000	0.1%	-820
その他	200	0.0%	-100
<b>経常支出</b>	<b>1,436,854</b>	<b>94.3%</b>	<b>-182,436</b>
調整保険料還付金	50	0.0%	0
営繕費	500	0.0%	0
財政調整事業拠出金	20,959	1.4%	-1,296
補助金等	100	0.0%	0
予備費	64,781	4.3%	9,126
<b>合 計</b>	<b>1,523,244</b>	<b>100%</b>	<b>-174,606</b>

# 平成31年度予算のポイント

- 健康保険料率は現行料率（85%）を維持しましたが、介護保険料率は4期連続となる料率の引き上げ（15.4%から16.0%）を行いました。
- 健康保険料率が維持できたのは31年度の前期高齢者納付金が例年より低かったためですが、長期的には負担は増加傾向にあり、今後も保険料率の増加の可能性は否めません。
- 介護準備金が5期ぶりに100%を確保できる見込みですが、計算方法に総報酬割が導入された介護納付金は、同様に増加傾向にあり、今後も予断を許しません。
- 保健事業につきましては、引き続き効率化を図りながらデータヘルズ計画を推進してまいります。

# 平成31年度健康保険組合の議員をご紹介します

(4月10日現在)

選定議員		
理事長	新任	松村 裕司
常務理事		栗原 健一
理事		山梨 真義
議員（監事）		関 彰浩
議員		稲田 孝夫
議員		佐藤 俊一
議員		川端 智
議員		左京 邦泰
議員		松野 明子

互選議員		
理事		西田 俊彦
理事		山本 佑亮
理事		大島真一郎
議員（監事）		田中 秀明
議員	新任	上野 誠
議員		岩曾 正孝
議員	新任	竹村 剛
議員		黒崎 禎一
議員	新任	森 慎一郎



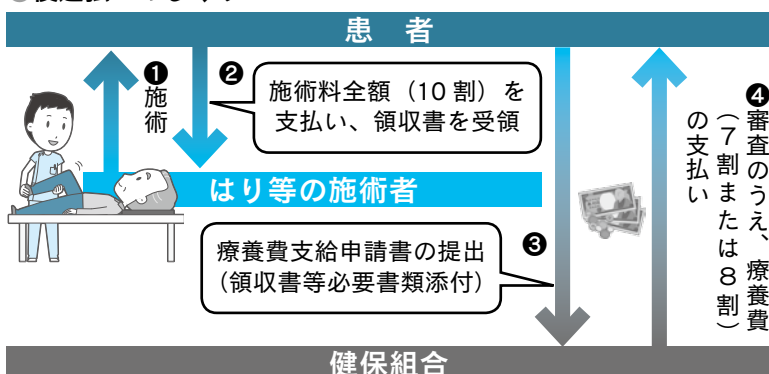
平成31年4月から

# はり・きゅう、あん摩・マッサージ・指圧の支払いが「償還払い」に変わりました

はり・きゅう、あん摩・マッサージ・指圧の支払いに健康保険を使ってかかるとき、4月1日以降は、費用の全額を窓口で一旦支払い、後日、健保組合負担分を請求していただくことになります。

国の方針により「代理受領」が廃止され「受領委任制度」が制度化されたことに伴い、当健保組合では、療養費の適正化を図るため「償還払い」を採用することとしました。ご理解をお願いいたします。

## ●償還払いのしくみ



★はり・きゅうは、主として神経痛、リウマチ、頸腕症候群、五十肩、腰痛症および頸椎捻挫後遺症などの慢性的な痛みがある疾患の治療を受けたときに保険の対象となります。医師の同意書が必要です。

★あん摩・マッサージ・指圧は、筋麻痺や関節拘縮等であって、医療上マッサージを必要とする症例について施術を受けたときに保険の対象となります。医師の同意書が必要です。

## Health Information

# 40歳以上の男性の2人に1人はメタボに要注意！

## ～特定保健指導の通知が届いたらぜひ参加を～

厚生労働省の調査によると、40～74歳の男性の2人に1人、女性の5人に1人が、メタボかその予備群となっています。40歳以上のみなさんには、健診でメタボのリスクが高い人に、健保組合から特定保健指導の参加をご案内しています。特定保健指導は、保健師や看護師、管理栄養士等とともに生活習慣を見直し、適切なアドバイスのもとにメタボを改善する取り組みです。通知があったら、ぜひ参加してください。

### メタボリック シンドロームとは

内臓の周りに脂肪が蓄積する内臓脂肪型肥満に加えて、脂質異常・高血圧・高血糖が組み合わさった状態をメタボリックシンドローム（以下メタボ）といいます。

右記に該当する場合に、メタボと診断されます（必須項目＋選択項目に1項目あてはまる場合は予備群です）。



### ●メタボリックシンドロームの診断基準●

#### ■必須項目

ウエスト周囲径（内臓脂肪蓄積） おへその位置での腹囲 男性：85 cm以上  
女性：90 cm以上

＋（プラス）

#### ■選択項目（3項目のうち2項目以上あてはまること）

##### ①脂質異常

中性脂肪 150mg/dL 以上  
かつ／または  
HDLコレステロール 40mg/dL 未満

##### ②高血圧

収縮期（最高）血圧 130mmHg 以上  
かつ／または  
拡張期（最低）血圧 85mmHg 以上

##### ③高血糖

空腹時血糖 110mg/dL 以上

【注意】メタボリックシンドロームの診断基準と、特定健診の結果から特定保健指導の対象者を選定するための判定基準は異なります。

## ヘルスアップキャンペーンのご報告

平成30年度も、手軽にできる運動を通じて生活習慣の改善に取り組み、健康増進と体力づくりに努めてもらう「ヘルスアップキャンペーン」を昨年10月8日から開催いたしました。

キャンペーンでは、「ウォーキング」「ストレッチ」「体操」のなかから希望する種目を自由に選び、50日間かけてそれぞれの目標に向けてチャレンジしてもらいました。

「ウォーキング」に関しては、キャンペーン用の支援機能ソフト（歩 Fes）の導入により日々の歩数集計やランキング付けが可能となりました。その結果、対抗心やチーム内での連帯感も高まり中盤以降は個人戦・チーム対抗戦ともに成績順位が目まぐるしく変動し、初めての試みでしたが盛況のうちにキャンペーンを終えることができました。

災害対策対応等でなにかと業務多忙を極めるなかで、多数の方にご参加をいただき、心から感謝申し上げます。

【開催期間】 平成30年10月8日～11月26日 【参加人数】 ウォーキング160名、ストレッチ141名、体操73名

### 【コメント】

- 今年もなんとかウォーキングで40万歩達成することができました。休日に意識して散歩に出るようになったので、キャンペーンが終了した後もこの習慣を続けていきたいと思えます。（40代女性）
- 歩 Fesを利用すると、ランキングが表示されるので、一歩でも多く歩こうという意識の向上につながりました。毎日の成績表を見るのが日課になってしまいました。（40代男性）
- 毎朝、起きたときに腹筋をしました。会社のお昼休みには職場の仲間とラジオ体操をやって心身ともにリフレッシュしました。（50代女性）

## 健康相談サービスのご案内

### 共栄火災健保 健康・メンタル相談24をスタートしました

ご本人と配偶者およびそのいずれかの被扶養者の方々がご利用いただけます。

プライバシーは厳守されますので、安心してご利用ください。

#### 健康・医療関連サービス

### 24時間電話健康相談サービス

経験豊富な医師・保健師などの相談スタッフが、ご自身やご家族の健康・医療・育児・介護等に関する電話相談を24時間いつでも無料でお受けします。

受付電話番号 **0120-600-145** 通話料無料

受付時間 24時間365日対応

#### セカンドオピニオン関連サービス

### セカンドオピニオン・受診紹介サービス

あなたやご家族ががんなどの重篤な病気と診断された時に、セカンドオピニオンや専門医療機関への受診手配・紹介といった各種サービスを提供します。

受付電話番号 **0120-302-160** 通話料無料

受付時間 月曜～土曜9時～18時 日曜・祝日、12/31～1/3を除く

#### メンタル関連サービス

### メンタルヘルスカウンセリングサービス

職場、家庭のストレスなどに関し、臨床心理士などの心の専門家が電話や面談、Webによるカウンセリングを無料で提供します。

受付電話番号 **0120-600-145** 通話料無料

受付時間 9時～22時365日対応

Web <https://t-pec.jp/websoudan/>

ユーザー名：kyoeikenpo

パスワード：k-k3428

受付時間：24時間365日対応



## 被扶養者の異動届を忘れずにお願ひします

春は門出の季節、就職等で被扶養者から外れるご家族がいらっしゃる場合は、必ず「被扶養者異動届」に対象となるご家族の被保険者証を添えて、人事担当部署経由で健保組合までご提出ください。

「健保だより」もしくは健保組合に対するご意見・ご要望がありましたらお気軽にお寄せください。  
k.kenpokumiai@kyoeikasai.co.jp